

Toioの『GoGoロボットプログラミング』体験



実施
学校名

足立区立東加平小学校

日時

令和6年12月23日（月）

場所

理科室

プログラム 概要

- ・ロボットプログラミングの仕組みを活用して、「toio」というキューブ型ロボットを動かすことにより、楽しみながらプログラミングの基礎を学びました。
- ・二人一組で課題に挑戦しました。話し合いながら試行錯誤することで、協調性やコミュニケーション力を育みました。

体験風景

1 ロボットプログラミングの説明



講師から、身近なプログラミング例として自動販売機の仕組みについての話がありました。その後、「toio」の操作方法について、説明を受けました。

2 基本動作



児童は、プログラミングのコードが書かれたカード上でtoioを動かすことで、そのコードを読み込ませました。動き出したtoioは、指定された道順どおりに直進した後、ゴールのマス目で止まりました。

3 高難度のプログラミングに挑戦



児童は、基本動作以外に、同じ動きの繰り返しや一時停止など、より複雑で難易度が高いプログラミングにも挑戦しました。指示通りに動くtoioに、児童から「すごい」との声が聞こえてきました。

4 質疑応答



児童から「なぜtoioを製作したのか」や「toioはどうやってプログラムを読み込んでいるのか」などの質問があり、講師が丁寧に答えていました。

参加した 児童の声・ 反応

- ・今までは、プログラミングについて何も知らなかったけれど、その仕組みや身の回りでプログラミングが使われているものを知ることができました。
- ・今まで、ロボットは近くにあって当然のものだと思っていましたが、その一つ一つがプログラミングされていることに気づきました。プログラミングのおかげで、自分のまわりにあるものがとても便利に動いていることがわかりました。
- ・プログラミングは難しいと思っていたけれど、やってみると、簡単で楽しかったです。